

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 令和7年3月31日

事業所名：こども広場ひかり

対象人数（保護者）22人 回答者数 9人 回収 40.9%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	1		・サテライトとの2か所になり良かったと思います	放課後等デイサービスではの床面積の施設基準は定められていません。児童発達支援センターの児童発達支援事業の基準、2.47㎡/人を参考に判断されています。こども広場ひかりの指導訓練室の面積は、サテライトを含めなくても約60㎡で、基準については十分に確保できています。 既存の住宅ということもあり広さは十分ではないかもしれませんが、町民体育館や寿会館、児童遊園など公共施設も活用しながら、活動スペースの確保を行いたいと考えます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5	4		・人数を把握していない為、わからない ・高学年が多いと大変そう	児童発達支援管理者以外に2名の児童指導員が必要とされています。2名のうち1名が常勤で1名は非常勤で可となっています。こども広場ひかりは必要な人員基準の1.5倍以上の人員を配置して、手厚い支援を目指しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4	5			バリアフリー化は常に考えていく必要がありますが、スロープの設置など多額な費用が必要とされるものに関しては代替で効果のある対策を考えていきたいと考えます。

	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	1	空間は限られているが、皆さんの工夫で可能な遊びをされていると感じます	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	3		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と	8	1		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	4	・様々イベントやっていた き楽しんでます ・年齢層の幅があるので難しい こともありそう	外部の力も借りながら充実させていきたいと考えます

11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	5	2	・これは難しいですね	コロナ禍により中断していた交流事業ですが、児童クラブとも連携しながら事業の推進を図りたいと考えます。
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	1			
13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9				
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	3	1	・最近は、少ないですね ・勉強・研修の機会、情報ほしいです	外部講師を招聘し、計画したいと考えています。
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9				
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8		1		
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	2			

保護者への説明等	18	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。</p>	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうだいは無いですね ・父母会は立ち上げたばかりなのもあり、活発には動いていない。私的には今は様子見しています。 	<p>父母の皆さんにはこども広場ひかりの活動を支えていただき感謝しています。昨年は初の親子交流イベントも開催していただき、今後も継続できるような環境整備に努めたいと考えます。</p>
	19	<p>こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</p>	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・共生型になることで何が変わるのかわからない 	<p>共生型で変わる部分は、別の制度を組み合わせるところにあります。このメリットは高齢者や障害者、子どもといった区別なく居場所として提供できることです。富山型デイサービスと言われる「ごちゃまぜ」の取り組みが注目されてから、道内でも少しずつ取り組みが広がってきて、制度にも共生型が加わりました。</p> <p>釧路根室圏域で初となる取組であり、放課後等デイサービスを中心に共生型サービスに取り組むのは、全国的にも珍しいケースとなります。このことから、これから起こること</p>
	20	<p>こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。</p>	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳いつもありがたいです 	<p>今後はHUGも活用し、より充実を図りたいと考えます。</p>
	21	<p>定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。</p>	8	1		
	22	<p>個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。</p>	9			

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓	9				
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	2		<p>・以前、お子さんが道路を一人で歩いているところをみかけました。</p> <p>施設付近ではありましたが、すぐ近くにスタッフさんの姿がみられず、少し心配になりました。</p>	<p>事業所は鍵をかけていません。子どもは自由に出入りできますが、活動中のトラブル等から敷地外に勝手に出て行ってしまうこともあります。気が付くのに時間を要することもあり、危機管理面での対策を急ぎたいと考えます。また地域との連携や周知が不十分でもありますので、町内会等との連携も視野に子どもが安心して過ごせる環境を整えていきたいと考えます。</p> <p>トラブルの原因がスタッフにあることも間々あることなので、原因をつくらない対策も必要であると考えます。</p>
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	2			
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	8	1			
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	8	1			

満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	7	2	<ul style="list-style-type: none">・概ね満足しています・今後ともよろしく願いします 大変かと思いますがよろしく願いします。	スタッフの資質向上は何よりの取り組みと考えています。居場所としてのこども広場ひかりも必要で重要であることから、ご期待に沿えるようしっかりと取り組んでいきたいと考えます。
-----	----	------------------	---	---	---	--